

認証有効期限の考え方 FRTに関する取り扱い

分類		有効期限	平成22年度 (2010年度)	平成23年度 (2011年度)	平成24年度 (2012年度)	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	平成31年度 (2019年度)
単相で3kW以上10kW未満のPV用 受付終了	従来認証 (平成23年9月30日までの受付分) 受付終了	5年間	5年間									
	従来認証 (平成23年10月1日からの受付分) 受付終了	平成27年3月31日まで		平成26年度末（平成27年3月31日）まで								
単相で20kW未満のPV用 新型能動的方式及びFRT要件対応)	①多数台連系認証 『FRT残電圧30%であり、位相変化に対応していない製品』 受付終了	5年間又は平成29年3月31日までのいずれか早い日		5年間又は平成28年度末（平成29年3月31日）までのいずれか早いほう								
	②多数台連系認証 『FRT残電圧20%であり、位相変化には対応していない製品』 平成24年12月31日までの受付分 平成25年1月1日からの受付分 受付終了	平成29年3月31日まで 5年間		平成28年度末（平成29年3月31日）まで 5年間（平成24年12月未まで申込み分）								
	③多数台連系認証 『FRT残電圧20%及び残電圧52% 位相変化41°に対応している製品』	5年間 有効期限終了時、更新試験に適合すれば期間延長可)		5年間						更新5年間		
単相で3kW未満のPV用 単相で10kW以上20kW未満のPV用 受付終了	従来認証 (平成23年9月30日までの受付分) 受付終了		5年間									
	従来認証 (平成23年10月1日からの受付分) 受付終了			5年間又は平成28年度末（平成29年3月31日）までのいずれか早いほう								
三相で20kW未満のPV用 受付終了	従来認証			5年間又は平成28年度末（平成29年3月31日）までのいずれか早いほう								
三相で50kW未満のPV用	FRT対応 (残電圧30%に対応している製品) 受付終了	平成29年3月31日まで					平成28年度末（平成29年3月31日）まで					
	FRT対応 残電圧20%に対応している製品)	5年間 (※3)					5年間			更新5年間		
	多数台連系認証（FRT対応） 残電圧30%に対応している製品) 受付終了	平成29年3月31日まで					平成28年度末（平成29年3月31日）（残電圧30%に対応している製品）まで 5年間（残電圧20%に対応している製品）			更新5年間		
	多数台連系認証 多数台連系対応型 1)	5年間					5年間			更新5年間		
単相で2kW未満のGE用 単相で10kW未満のFC用 単相で10kW以下のBS用	従来認証 (平成25年6月30日までの受付分) 受付終了	5年間					5年間					
	従来認証 ^{※2} (平成25年7月1日からの受付分)	2018年3月31日まで (平成30年3月31日まで)					平成29年度末（平成30年3月31日）まで					
	多数台連系認証(FRT未対応) (平成25年6月30日までの受付分) 受付終了	5年間					5年間					
	多数台連系認証(FRT未対応) ^{※1} (平成25年7月1日からの受付分)	2018年3月31日まで (平成30年3月31日まで)					平成29年度末（平成30年3月31日）まで					
	多数台連系認証(FRT対応) (平成25年7月1日からの受付分)	5年間 有効期限終了時、更新試験に適合すれば期間延長可)					5年間			更新5年間		
単相で2kW以上10kW未満のGE用 三相のGE用、FC用及びBS用 ^{注2}	従来認証	試験方法ごとに有効期限がことなる。 (注 1から注 3参照)										
単相で10kW以下のMD PV+BS)用 注 -単相で10kW未満のMD-GE+BS)用 ^{※1} -単相で10kW未満のMD-FC+BS)用	JEMI498に対応 FRT未対応 ^{※2} 及び注1	2018年3月31日まで (平成30年3月31日まで)					平成29年度末（平成30年3月31日）まで					
	JEMI498に対応 FRT対応	5年間 有効期限終了時、更新試験に適合すれば期間延長可)					5年間			更新5年間		
単相で10kW未満のEV用	JEMI498に対応 FRT対応	5年間					5年間			更新5年間		
単相で10kW未満のMD(PV+EV)用	JEMI498に対応 FRT対応	5年間					5年間			更新5年間		

PV用 太陽光発電システム用系統連系保護装置
GE用 ガスエンジンコジェネシステム用系統連系保護装置
FC用 定置用小型燃料電池システム用系統連系保護装置
BS用 定置用リチウムイオン蓄電池システム用系統連系保護装置
MD用 複数直流入力システム用系統連系保護装置
EV用 電気自動車等搭載蓄電池 直流接続型)用系統連系保護装置

運用見直し①：平成23年10月1日
運用見直し②：平成24年10月1日
運用見直し③：平成25年6月5日
運用見直し④：平成25年11月29日
運用見直し⑤：平成26年6月4日
運用見直し⑥：平成27年7月1日
運用見直し⑦：平成27年10月1日
運用見直し⑧：平成28年8月31日

は認証品の製造期限を示しています。

単相PV用の多数台認証基準は、新型能動方式とFRTの両方を適用いたします
GE用、FC用およびBS用の多数台認証基準は、新型能動方式とFRTの両方を適用するものと新型能動方式のみを適用するものがあります
GE用、FC用およびBS用のFRT対応は、残電圧20%及び残電圧52%、位相変化41°に対応している製品をいう
MD用は、JEM1498に対応し、FRT未対応のものと対応のものがあります

※1 ガスエンジン単体の出力は2kW未満とする。
※2 認証を取得している製品において、部分変更でFRT要件に対応した製品にあっては、認証取得日から起算して5年間の有効期限とすることができます。

注:MD/GE+BS)用,MD/FC+BS)用については、受付を停止中とさせていただきます。なお、申し込みをご希望される際には、別途資料」をご確認ください。
注1:GE用,FC用,BS用,MD(PV+BS)用については、多数台連系対応型 2を採用した場合には、2018年3月31日まで受付は可能ですが、有効期限2018年3月31日となりますのでご注意ください。
注2:単相で従来型を採用したGE用,FC用,BS用については、2018年3月31日まで受付は可能。ただし、有効期限は2018年3月31日までとなりますのでご注意ください。
三相で従来型を採用したGE用の有効期限は2021年3月31日まで。三相で従来型を採用したFC用及びBS用の有効期限は2019年9月30日となります。
注3:GE用であって単相2kW以上10kW未満であり多数台連系対応型 2を採用した場合には、有効期限が2021年3月31日までとなります。